

クボタグループの製品・サービス

機械部門

農業機械・ 農業関連商品

畑作と稲作の両方を手掛ける世界有数の農業機械メーカーとして
国・地域ごとの安定的な食料生産に貢献してまいります。



トラクタ

主に耕うん・整地・運搬などの農作業を行います。

インプラメント

トラクタに接続して使用し、さまざまな作業を行います。



コンバイン

米や麦、豆類などを刈り取ると同時に脱穀します。



田植機

稲の苗を水田に移植します。
省人・軽労化に大きく貢献します。



ユーティリティビークル

農作業、土木作業、レジャーなど
多目的に活躍します。

建設機械

小型建機専門メーカーとして、インフラ整備をはじめとする様々な用途に対応しながら、世界各地の豊かな生活環境の実現を追求し続けてまいります。



ミニバックホー

土木作業などを行います。市街地など狭い現場を得意とします。



- ① スキッドステアローダ ② ホイールローダ
③ コンパクトトラックローダ

主に建設現場や農場などで、運搬・積込作業を行います。

エンジン

産業用小型汎用エンジンのグローバルリーダーとして、
世界の産業発展を支え、環境保全に貢献してまいります。



ディーゼル

ガソリン・LPG・天然ガス



トラクタ



パワーショベル



フォークリフト



ライトタワー



ホイールローダ



バックホーローダ



ローラー



発電機

クボタのエンジンは、幅広いラインナップにより、多様なアプリケーション・馬力・使用燃料のニーズを満たすことができ、地域によって異なる排出ガス規制・使用環境にも対応できます。

クボタグループにおける

ICT×IoT

— 農業機械 —

クボタがめざすスマート農業

就農者の高齢化や農家の大規模化を背景に、今、高収量・高品質な農作物を効率的に生産することが世界的に求められています。

クボタは、ICT（情報通信技術）やロボット技術を農業にいち早く取り入れることで省力化や精密化を実現するスマート農業を実現し、これからも豊かで安定的な食料の生産に貢献していきます。

■ クボタスマートアグリシステム(KSAS)

最先端技術とICTを融合させた営農支援システム。データで農業を「見える化」し、経験や勘に頼らない効率的な農業を支援します。



■ クボタのGPS搭載農機

GPS（全地球測位システム）を活用することで有人監視下での無人自動運転作業ができるトラクタや、オペレータが搭乗して自動運転作業ができるコンバイン、直進時の自動操舵走行が可能な田植機を製品化。



無人による自動運転が可能なアグリロボトラクタ



自動運転アシスト機能が付いたアグリロボコンバイン



直進キープ機能付田植機

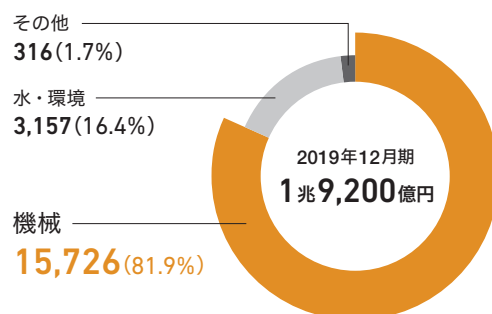
事業概況（機械部門）

2019年度の実績

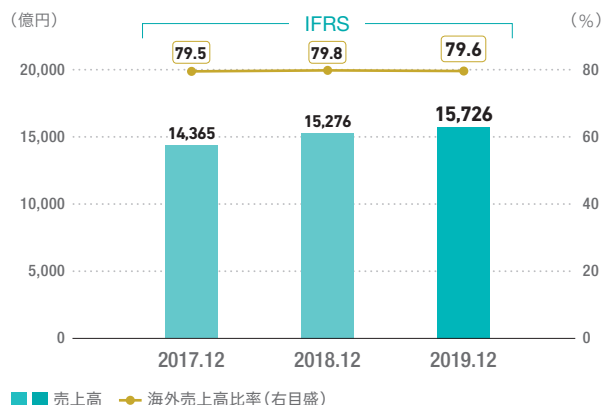
機械部門の売上高は前期比2.9%増加して1兆5,726億円となり、売上高全体の81.9%を占めました。国内売上高は前期比3.8%増の3,206億円、海外売上高は前期比2.7%増の1兆2,520億円となりました。

当部門のセグメント利益は固定費の増加や円高の影響はありましたが、国内外での増販や値上げ効果、米国での金利低下にともなう販売促進費の減少などで補い、前期比1.8%増加して2,045億円となりました。

■ 部門別売上高（億円）



■ 売上高・海外売上高比率



■ セグメント利益・利益率

